

発行 財団法人盛岡国際交流協会
〒020-8531
岩手県盛岡市若園町2番18号 若園町分庁舎2階

TEL 019-626-7524 FAX 019-622-6211
URL <http://www.e-morioka.com/~moriintl/top.html>
E-mail moriintl@nifty.com

自慢のお国料理で被災地支援

盛岡国際交流協会では9月10日、山田町保健センターで、復興支援イベントとして「世界の屋台村@山田町」を開催しました。

岩手大学と盛岡情報ビジネス専門学校の留学生が山田町を訪問し、来場した約1500人の被災者に各国自慢の郷土料理を無償で振舞いました。今回は「アジアの屋台村」でもおなじみの中国やベトナム、モンゴル、^{しんきょう}新疆ウイグル自治区のほか、フランスが出店しました。どの国のブースにもたくさんの人が列を作り、外国の郷土料理を楽しんでいました。



中国ブースでは刀削麵^{とうしょうめん}を実演しながら振舞いました



自慢ののどを披露！

来場者に「今日はいかがでしたか？よかったですか？」と司会者が聞くと、大きな拍手で答えていただき、大盛況のうちに終わることができました。

また、「NPO 法人参画プランニング・いわて」や「SAVE IWATE」、「岩手アオダモを育てる会」から提供していただいた支援物資を来場の被災者に配布したり、のど自慢大会を開催し、留学生のほか来場者に自慢の歌声を披露していただきました。



ベトナムのバンブーダンスを体験しました



ブリティッシュ・コロンビア州の
州議事前での記念撮影

姉妹都市であるカナダ・ビクトリア市に派遣する「中学生ビクトリア市研修」の海外研修が10月8日から15日までの8日間、実施されました。今年で18回目。今年の実施校のモントレイミドルスクールで授業体験やホームステイ体験をしてきました。

今回は、東日本大震災が発生してから初めての派遣で、震災について直接伝えることができる特別な意味を持つ研修でした。ホスト校での日本の文化を紹介するプレゼンテーションでは、班ごとの「衣・食・住」のテーマ発表のほか、学校や個人で行った被災地への支援活動なども発表し、ホスト校の生徒に震災のことを伝えました。



ホスト校の全校生徒の前でプレゼンテーション



授業体験でホスト校の生徒と交流

現地での滞在の時間はあっという間に過ぎてしまいましたが、一人ひとりがたくさんの素敵な思い出を作って日本に帰ってくる事ができました。

体感した日本とカナダの違いを、生徒たちはどのように受け止め、今後どう成長していくのか、楽しみです。

♪♪♪ アジアの屋台村 ♪♪♪



民族衣装(右)を着ておもてなしのネパールブース

プラザおでっのおでっで広場で8月6日、毎年恒例になった「アジアの屋台村」を開催しました。

出展国は、中国や^{しんきょう}新疆ウイグル自治区、モンゴル、ネパール、ベトナム、インドネシアと去年より1カ国増えました。皮も手作りでモチモチした食感の「水餃子」やカレー風味雑炊のような「ソトアヤム」、ネパール風焼きそばの「チャウミン」などが並びました。

また、留学生によるのど自慢大会では、自分の十八番を会場の皆さんの前で歌い上げました。ウイグルの民族楽器を演奏しながら歌を披露してくれた留学生もいて、大盛況でした。

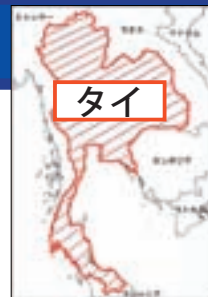
今年も登場！毎年人気のベトナムの「フォー」↓



↑プロ並みの歌唱力で来場者を魅了した王梓さん(中国)

続・留学生のつばやき ～タイ編～

今回は岩手大学に留学しているタイ出身のシラウィット・ティーラヌタラーノンさんにつぶやいていただきました。



小学生と一緒に農業体験に行ってきました！



シラウィットさん

私は盛岡へ来る前に、母国の元岩手大学留学生から盛岡の印象について、自然環境はもちろん、特に人間関係に何度も感動したという話やお互いに助け合い、優しい笑顔に気持ちが柔らかく落ち着いたという話をよく聞きました。

私は日本に来て、もう2年になります。実際に盛岡の人たちと触れ合い、自分自身でもそのような気持ちを体験できて、その話が間違いないと確信しました。

さまざまな国際交流活動に参加して、いろいろな人たちと交流し、自分の国で聞けない事を聞き、見られないものを見てきました。特に、学校訪問での子供たちとの交流は、私にとって素晴らしい経験でした。私はタイをいろいろ紹介しました。知ってもらうことで将来彼らにタイへ親しみを持ってほしいと思います。また一緒に行った活動や遊びで素直な子供たちの心に触れることができ、印象深い思い出となりました。

また、日本人が大切にしている“一期一会”の意味を知り、多くの日本人や他国の留学生とも言葉や文化の違いを感じず、出会い、友達になれたことをとても幸せに感じます。出会いの中でいろいろな体験をし、学びました。これら全ての経験は価値があり、決して忘れません。私の将来にとって、これらの経験は大きな意味を持ち、力になってくれるものと感じています。

私は、何事もずっと自分の力だけで足りると

思っていたのですが、それは過信だと気づきました。正直留学生としての生活はいろいろ苦しいことがありました。一つ一つ乗り越えられたのは周りの方たちが支えてくれたからです。

知識や素晴らしい経験を与えてくださり、私にここに留学したことに価値があると感じさせてくれた先生たち。苦しく、辛かった時も、温かい思いやりでいつでも手を貸してくれた多くの友人たち。そのおかげで、毎日が楽しく充実したものになっています。また、本当の家族として迎えてくれ、いつも見守って支え続けてくれた恩人たちを通して、私は支え合う力の大切さを学びました。私にとって皆さんは私の生きる力です。決して皆さんのことを忘れません。

皆さんと出会えたこの幸運をずっといつまでも大切にしていきたいと思います。日本そして盛岡は私の二つ目の家です。日本に留学に来たこと、特にここ、岩手大学のある盛岡に来たことは、これまで後悔したことはなく、正解だったと言いきれます。

皆さんと出会えたこの幸運をずっといつまでも大切にしていきたいと思います。日本そして盛岡は私の二つ目の家です。日本に留学に来たこと、特にここ、岩手大学のある盛岡に来たことは、これまで後悔したことはなく、正解だったと言いきれます。

日本に留学したのは勉強のためですが、日本の伝統や文化に触れ、さまざまなことを学ばなければもったいないと思っています。

せっかく日本に留学に来たので、大学で学んでいる専攻分野の知識だけでなく、さまざまな経験を積みながら、精一杯いい思い出を作り、国に帰りたと思っています。

さんき踊りに参加しました！



盛岡の印象

岩手大学

シラウィット・ティーラヌタラーノンさん

日本文化体験講座～書道・古武道～

↑参加者が作ったオリジナルTシャツがこれだっ！

北夕顔瀬町にある新明館橋市道場で10月30日、日本文化体験講座を行いました。

書道では、自分ですった墨を使い、字を書いたり、2チームに分かれて一人一画ずつ書いて一つの文字を完成させ、文字のバランスを学んだりしました。最後に好きな言葉を書いたオリジナルTシャツを作りました。

古武道では、古武道の先生と生徒の皆さんから、諸賞流「和」と無辺流「棒術」の基本動作を学び、実際に技を体験しました。終わりには演舞をしていただき、古武道の迫力を感じることができました。

書道も古武道も充実した内容で、参加した皆さんは楽しんで体験していました。



①「和」。武器を使わず相手の攻撃をかわし、討ちとめる武術

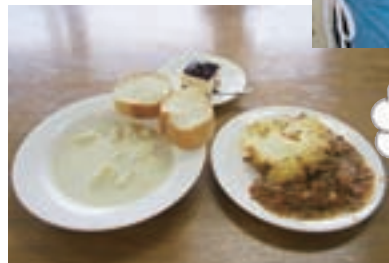
②「棒術」。小太刀や長刀などを使った武術

③オリジナルTシャツを作成中

★アイルランドの家庭料理を体験★

まずは講師がお手本を見せませす。みんな真剣！！

パイにもスープにも、じゃがいもがふんだんに使われています。じゃがいもはアイルランドの主要食物！↓



おいしそう...
食べたい!



10月4日にアイルランド料理講座を開催しました。メニューは「シェーパーズパイ」と「長ネギとジャガイモのスープ」。できた料理は結構なボリュームがありましたが、参加者の皆さんは「おいしい！」と完食していました。そして、デザートには「アイリッシュチーズケーキ」も食べました。

講師のローリーさんは、陽気にユーモアを交えながら楽しく教えてくれ、午後の文化紹介でもたくさんの質問が出て、終始楽しい雰囲気の講座となりました。

各種ボランティア募集

当協会では、ボランティア制度を設けています。詳細、登録方法については、当協会ホームページをご覧ください。

【募集ボランティア】

▽通訳・翻訳ボランティア

▽交流推進ボランティア

▽ホームステイ・ホームビジット受け入れボランティア

平成23年度賛助会員募集中！！

賛助会員まだまだ募集中です！会員になって国際交流をしませんか？会員は、さまざまな特典を受けることができます。詳しくは、当協会ホームページをご覧ください。

【年会費】

個人会員： 1,000円

団体会員：10,000円

編集後記

私事ですが、学生時代書道を習っていました。でも、字を書く機会が減ったからか、年々字が下手になっていきます…。日本文

化体験講座でウン年ぶりに筆を持って、また習いたくなりました。

(にゃーご)